無窮花（ムグンファ）昨日は沖縄の本土復帰50年の記念日でした。テレビを通しておじいおばあの深いシワを刻んだ顔が苦しい歳月を物語っていました。日本へ行くのにもうパスポートがいらないのだ、平和憲法のある日本になるのだ、貧しくとも基地のない平和な島に暮らしたい、そんな希望を裏切られた50年だったのでした。そしてテレビには、「ウクライナのようなこともあるのだから基地があるのもよかったのかな…」と語った女性もありました。

憲法九条に戦争放棄をかかげながら、アメリカの軍事力をたのみ、今も沖縄を砦としている私達の平和の現実をつきつけられました。戦争によって故国を喪った人々、命を奪われ壊滅された国土の姿に、人間業の恐ろしさ、そして愚かさにおののかされています。南無阿弥陀仏

○「御名を唱く会」5月28日 午后1時半より

今回は、2006年に結成された「平和。九条俳句大会」をコツコツとていねいに担ってこられた後藤勝利氏においでいただいて、共に平和について考えてみたいと思います。ぜひお参り下さい!!

勝福寺